

教科：国語

科目：現代の国語

単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ G 組

教科担当者：（A、C、E組：松澤）

（B、G組：鈴木）

（D、F組：上村）

使用教科書：（筑摩書房『現代の国語』）

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】日常生活に必要な国語について、特質を理解し適切に使うことができる。

【思考力、判断力、表現力等】日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力をやしなう。

【学びに向かう力、人間性等】言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、尊重して能力の向上をはかる態度をやしなう。

科目 現代の国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・ 社会生活に必要な国語の知識を身につける。 ・ 言語運用に対する理解を深める。	・ 論理的に考える力や共感する力を伸ばし、伝え合う力を高める。	・ 我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、読み書きや話し方の基礎を定着させる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合いを工夫する。	評論『ことばとは何か』	【知識・技能】 読解に必要な知識・技能が身についたか 【思考・判断・表現】 自分で考え、文章や口頭で表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業や予習・復習に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	8
	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合いを工夫する。	随筆『境目』	【知識・技能】 読解に必要な知識・技能が身についたか 【思考・判断・表現】 自分で考え、文章や口頭で表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業や予習・復習に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合いを工夫する。	小説『羅生門』	【知識・技能】 読解に必要な知識・技能が身についたか 【思考・判断・表現】 自分で考え、文章や口頭で表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業や予習・復習に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	8
	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合いを工夫する。	評論『デジタル社会』	【知識・技能】 読解に必要な知識・技能が身についたか 【思考・判断・表現】 自分で考え、文章や口頭で表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業や予習・復習に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	7
定期考査			○	○		1	
2 学 期	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合いを工夫する。	『短歌と俳句』	【知識・技能】 読解に必要な知識・技能が身についたか 【思考・判断・表現】 自分で考え、文章や口頭で表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業や予習・復習に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	5
	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合いを工夫する。	小説『待ち伏せ』	【知識・技能】 読解に必要な知識・技能が身についたか 【思考・判断・表現】 自分で考え、文章や口頭で表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業や予習・復習に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合いを工夫する。	評論『魔術化する科学技術』	【知識・技能】 読解に必要な知識・技能が身についたか 【思考・判断・表現】 自分で考え、文章や口頭で表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業や予習・復習に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	8
【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合いを工夫する。	評論『マルジャーナの知恵』	【知識・技能】 読解に必要な知識・技能が身についたか 【思考・判断・表現】 自分で考え、文章や口頭で表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業や予習・復習に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	7	

	定期考査			○	○		1	
3 学 期	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合いを工夫する。	評論『開かれた文化』	【知識・技能】 読解に必要な知識・技能が身についたか 【思考・判断・表現】 自分で考え、文章や口頭で表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業や予習・復習に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	7	
	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合いを工夫する。	評論『名づけと所有』	【知識・技能】 読解に必要な知識・技能が身についたか 【思考・判断・表現】 自分で考え、文章や口頭で表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業や予習・復習に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	7	
	定期考査			○	○		1	
							合計	74





高等学校 令和8年度(2学年用) 教科 国語 科目 論理国語

教科: 国語 科目: 論理国語 単位数: 3 単位

対象学年組: 第2学年 A組～G組

教科担当者: (ADE組: 仁井田) (BG組: 富樫) (CF組: 萩田)

使用教科書: (東京書籍『精選論理国語』)

教科 国語 の目標:

【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 論理国語 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 時 数	
			話	書	読						
1 学 期	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合いを工夫する。	評論『ミロのヴィーナス』	○			定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み		○	○	○	5
	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合いを工夫する。	小説『山月記』		○		定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み		○	○	○	8
	定期考査							○	○		1
	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合いを工夫する。	小説『山月記』		○		定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み		○	○	○	8
	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合いを工夫する。	評論『相手依存の自己規定』			○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み		○	○	○	7
定期考査							○	○		1	
2 学 期	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合いを工夫する。	評論『メディアの変容』	○			定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み		○	○	○	5
	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合いを工夫する。	評論『「リスク」と「リスク社会」』		○		定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み		○	○	○	8
	定期考査							○	○		1
	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合いを工夫する。	小説『こころ』		○		定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み		○	○	○	8
	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合いを工夫する。	小説『こころ』			○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み		○	○	○	7
定期考査							○	○		1	

3 学 期	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合いを工夫する。	評論『日本人の美意識』				○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み取り組み	○	○	○	7
	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合いを工夫する。	評論『「である」ことと「すること」』				○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み取り組み	○	○	○	7
	定期考査							○	○		1
											合計
											74

高等学校 令和8年度 (3学年用) 教科 国語 科目 古典探究

教科：国語 科目：古典探究 単位数：3 単位  
 対象学年組：第3学年 A組～G組  
 教科担当者：富樫 修、山代 水緒  
 使用教科書：(精選 古典探究 古文編、漢文編 )

教科 国語 の目標：古典としての古文と漢文を読む能力を養い、もの見方、感じ方、考え方を広げる。

【知識及び技能】古典的文章について、特質を理解し適切に使うことができる。

【思考力、判断力、表現力等】日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力をやしなう。

【学びに向かう力、人間性等】言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、尊重して能力の向上をはかる態度をやしなう。

科目 古典探究 の目標：古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
古典的文章について、特質を理解し適切に理解できる。	日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力をやしなうことができる。	言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、尊重して能力の向上をはかる態度をやしなうことができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数	
			話	書	読						
1 学 期	随筆 【知識及び技能】 用言・助動詞を復習する 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さを捉え話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 予習復習に力を入れ、主体的に授業に取り組む	花山天皇の出家(大鏡)	○		○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み		○	○	○	5
	小話 【知識及び技能】 書き下し文を自力で完成する 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さを捉え、話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 予習復習に力を入れ、主体的に授業に取り組む	不死之薬(韓非子)	○	○	○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み 取り組み		○	○	○	4
	定期考査							○	○		1
	物語 【知識及び技能】 用言・助動詞について学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さを捉え話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 予習復習に力を入れ、主体的に授業に取り組む	夢よりもはかなき世の中 (和泉式部日記)	○	○	○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み 取り組み		○	○	○	6
	史伝 【知識及び技能】 書き下し文を自力で完成する 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さを捉え、話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 予習復習に力を入れ、主体的に授業に取り組む	荀子 剣の舞(史記)	○		○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み 取り組み		○	○	○	6
定期考査							○	○		1	
2 学 期	日記 【知識及び技能】 用言・助動詞について学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さを捉え話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 予習復習に力を入れ、主体的に授業に取り組む	若紫(源氏物語)	○		○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み		○	○	○	6
	評論 【知識及び技能】 書き下し文を自力で完成する 【思考力、判断力、表現力等】 筆者の主張を捉え、話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 予習復習に力を入れ、主体的に授業に取り組む	無名草子 玉勝間		○	○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み 取り組み		○	○	○	7
	定期考査							○	○		1
	近世の文学 【知識及び技能】 助動詞・敬語について学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さを捉え、話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 予習復習に力を入れ、主体的に授業に取り組む	西鶴諸国ばなし	○	○	○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み 取り組み		○	○	○	7
	小説 【知識及び技能】 書き下し文を自力で完成する 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さを捉え、話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 予習復習に力を入れ、主体的に授業に取り組む	人面桃花(孟榮)	○		○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み 取り組み		○	○	○	10
定期考査							○	○		1	



高等学校 令和8年度（3学年用）教科 [ 国語 科目 現代文演習

教科：国語 科目：現代文演習 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 A組～G組

教科担当者：(山代 水緒)

使用教科書：現代の国語（筑摩書房）

使用教材：  
 ロジック現代文 私立過去問題演習 マーク+記述 対策編（桐原書店）  
 新しい共通テスト国語対策問題集 現代文編 実践レベル（桐原書店）  
 大学入試国語頻出問題1201 五訂版（いっずな書店）

- 教科 国語 の目標：
- 【知識及び技能】日常生活に必要な国語について、特質を理解し適切に使うことができる力を養う。
  - 【思考力、判断力、表現力等】日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
  - 【学びに向かう力、人間性等】言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、尊重して能力の向上をはかる態度を養う。

科目 現代文演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
大学入試問題の読解に必要な、国語に関する知識や技能を身に付ける。	評論、小説、実用文の各ジャンルに応じた読解スキルを身に付けることにより、論理的に読み取る力を養うとともに、根拠をもって解答までの過程を自分の言葉で理解および表現できる力を養う。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、粘り強く文章と向き合い読み取ろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		話・ 聞	書	読					
<b>1 学期</b> 【知識及び技能】 大学入試問題の読解に必要な、国語に関する知識や技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 評論、小説、実用文の各ジャンルに応じた読解スキルを身に付けることにより、論理的に読み取る力を養うとともに、根拠をもって解答までの過程を自分の言葉で理解および表現できる力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、粘り強く文章と向き合い読み取ろうとする態度を養う。	・新傾向の共通テスト問題への対策 ・各ジャンルの読み方を知る ・『新しい共通テスト国語対策問題集』による演習スキルの向上 ・『大学入試国語頻出問題』の小テストによる言語知識の定着 ・『ロジック現代文 私立過去問題演習 マーク+記述 対策編』による演習および自学力の定着 ・2020年以降の私立大学入試過去問題に挑戦	○	○		・小テスト ・提出物 ・グループワーク、演習への取り組み	○	○	○	10
	・『新しい共通テスト国語対策問題集』による演習スキルの向上 ・『大学入試国語頻出問題』の小テストによる言語知識の定着 ・『ロジック現代文 私立過去問題演習 マーク+記述 対策編』による演習および自学力の定着 ・2020年以降の私立大学入試過去問題に挑戦	○	○		○	○	○	10	
定期考査									
<b>2 学期</b> 【知識及び技能】 大学入試問題の読解に必要な、国語に関する知識や技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 評論、小説、実用文の各ジャンルに応じた読解スキルを身に付けることにより、論理的に読み取る力を養うとともに、根拠をもって解答までの過程を自分の言葉で理解および表現できる力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、粘り強く文章と向き合い読み取ろうとする態度を養う。	・『新しい共通テスト国語対策問題集』による演習スキルの向上 ・『大学入試国語頻出問題』の小テストによる言語知識の定着 ・『ロジック現代文 私立過去問題演習 マーク+記述 対策編』による演習および自学力の定着 ・2020年以降の私立大学入試過去問題に挑戦	○	○		・小テスト ・提出物 ・グループワーク、演習への取り組み				20
	定期考査								
<b>3 学期</b>									
									合計
									40













